

2019年6月吉日

**日本技術士会近畿本部 衛生工学部会／2019年7月第28回例会案内**  
**(技術士業務研究会と共催)**

☆開催日時：2019年7月12日（金） 18:30～21:00

☆開催場所：大阪科学技術センタービル 601号室

☆開会挨拶（18:30～18:35） 技術士業務研究会 上田 修史 部長

☆講演

**1. (18:35 ～ 19:40)**

【ご講演タイトル】

『 ガスタービン発電所の吸気設備の最新技術 』

技術士（機械、総合技術監理部門） 増田 佳文 氏

【ご講演概要】

近年の火力発電設備は環境負荷の低い、天然ガスを燃料とするガスタービン複合発電設備が広く建設されている。しかしながら、この高効率の発電設備には、ガスタービンの吸気温度が高くなる夏場に発電出力が低下するという特性を持っている。

その対策として、ガスタービンの吸気を冷却して出力を回復する設備の導入が進んでおり、今回講演者が業務として設備を設計した、ガスタービン発電所の吸気冷却技術について説明する。

**2. (19:50 ～ 20:55)**

【ご講演タイトル】

『 霧を作るノズルの技術とその応用について 』

株式会社いけうち 冷却事業部長 梅田 信昭 氏

【ご講演概要】

産業界の様々な用途で使用される霧。

霧の質は装置や設備の性能に大きく作用するため、産業界では常に目的にあった質の高い霧が要求されます。ノズルは質の高い霧を作るため様々な機構を利用しており、その技術にはキリがありません。「霧」を工業資材としているメーカーとして霧を作る技術とその応用について、ご紹介させていただきます。

☆業務研究会・衛生工学部会連絡事項など

☆例会後、珉珉にて講師を囲んで懇談会を開催予定、有志の方々のご参加を願います。

以上

◇参加費：衛生工学部会会員 1,000 円、非会員は業務研究会で申込み下さい。業務研究会会員は無料。業務研究会会員外は 1,000 円。

◇申 込：2019年7月9日（火）までに下記へお願いします。  
懇親会への参加・不参加も合わせてご連絡下さい（実費精算）。  
予約なしの飛び込み参加も歓迎します。

衛生工学部会 助宮 賢治 [guitars\\_cadillacs\\_etc@yahoo.co.jp](mailto:guitars_cadillacs_etc@yahoo.co.jp)

## 《 講師のご経歴 》

講師氏名：増田 佳文（ますだ よしふみ）

### 【経歴】

- 1962年 兵庫県神戸市生まれ
- 1987年 三菱重工業株式会社入社  
高砂製作所で火力・原子力発電プラントのプラント設計に従事し、発電用大型ガスタービンの吸排気設備、配管補機の設計が主たる業務
- 2014年 三菱航空機株式会社に出向  
試験管理室に所属し、MRJの全機強度試験（静強度試験及び疲労強度試験）の型式証明試験に従事
- 2017年 三菱日立パワーシステムズ株式会社に復職  
発電用ガスタービンの改良サービス技術者として従事。現在に至る

### 【所属学協会】

- 公益社団法人日本技術士会会員
- 一般社団法人日本機械学会会員

### 【資格】

- 技術士 機械部門（動力エネルギー）、総合技術監理部門(機械)  
技術士登録 登録番号 56499 号

講師氏名：梅田 信昭（うめだ のぶあき）

### 【略歴】

- 1973年1月 福岡県京都郡犀川町生まれ
- 1991年3月 福岡県立豊津高等学校卒業
- 1996年3月 九州大学工学部機械工学科卒業
- 1996年4月 株式会社いけうち（霧のいけうち）入社  
～現在に至る

### 【専門】

スプレーノズル、冷却技術 を応用したシステムの設計・施工・営業に従事

### 【趣味】

国内旅行（温泉）、スノーボード、お酒

### 【自己PR】

2018年2月～2020年2月の期間、JICA／中小企業普及実証事業でイラン・イスラム国向けにGT吸気冷却装置の普及・実証の業務主任を務めさせて頂いています。

2019年度もイランへの4度渡航する予定、情勢が困難な時だからこそ、民間の中小企業の活躍の場だと考え、頑張っています。